

競技上の注意

1) ゲームの進行について

- ・ **男子ダブルス**：1回戦～5回戦（No.292 まで）を **2 S ゲーム**、以降を**正式ゲーム**で行う。
- ・ **女子ダブルス**：1回戦～4回戦（No.207 まで）を **2 S ゲーム**、以降を**正式ゲーム**で行う。
- ・ **男子シングルス**：1回戦～2回戦（No.366 まで）を **3 S ゲーム**、3回戦～6回戦（No.367～606 まで）を **2 S ゲーム**、以降を**正式ゲーム**で行う。
- ・ **女子シングルス**：1回戦～4回戦（No.352 まで）を **2 S ゲーム**、以降を**正式ゲーム**で行う。

- ・ **4 S (フォー・S) ゲーム**：6オールスタートの2 1 点1 ゲームマッチで延長ゲームありとする。
(チェンジエンズは1 4 点で行う)
- ・ **3 S (スリー・S) ゲーム**：2 1 点1 ゲームマッチの延長ゲームあり。
- ・ **2 S (ツー・S) ゲーム**：3 0 点1 ゲームマッチの延長ゲームなし。
- ・ **ショートゲーム**：6オールスタートの2 1 点3 ゲームマッチの延長ゲームありとする。なお、
ファイナルゲームのチェンジエンズはリードしているサイドが1 4 点に達したら
行う。

2) コールのあった選手はただちに指示されたコートに入ること。

- 3) 各コートの主審はシャトルと審判用紙を持って本部へ（試合番号・学校名・姓・スコアの順）に報告し、次の試合の審判用紙を受け取って勝者へ渡す。勝者はそのコートの主審と得点表示を同一校生と共にする。また敗者は、同一校生と共に線審をする。（ただし、学校対抗戦は主審・線審とも敗者校で行う。また、本部で特に指示があった場合はその限りではない。）
- 4) ウェアの表示に関しては、背面に所定の大きさに「学校名 岡山」を表示すること。ゼッケンを着用する場合は背面に所定の大きさに良く見えるように着用する。中学生は「学校名 名前（名字のみ）」
- 5) 昼食時間は本部で指示をする。従って無断で会場を離れてはいけない。
- 6) 会場内外の美化（上下の履き物の区別、観覧席等の整理整頓、飲食後の後始末等）と貴重品等は各校各自で管理し盗難予防に厳重に留意すること。また、下足は各自持参の袋に入れて持ち込み各自で管理すること。
- 7) 各自の言動には責任を持ち、バドミントン部員としての誇りと自覚を持って行動すること。
- 8) シングルス・ダブルスとも、全国大会上位進出者・ジュニア日本代表などで参加資格を得ている選手を除いた上位1名・1ペアを岡山県代表とする。
- 9) シングルス・ベスト16進出者に秋季大会の出場権を与える。ダブルス・ベスト16には秋季大会のシード権と出場枠をその地区に与える。
- 10) 中学生の上位進出により、シングルス・ベスト16進出者に欠員が生じた場合には、代表決定戦を行う。
- 11) 本大会は、(公財) 日本バドミントン協会の競技規則並びに公認審判員規程、大会運営規程により行う。

◎進行記録

男子シングルス	時 分 終了	女子シングルス	時 分 終了
男子ダブルス	時 分 終了	女子ダブルス	時 分 終了
最終日（男子）	時 分 終了	最終日（女子）	時 分 終了